



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月13日

上場会社名 株式会社マーキュリアホールディングス

上場取引所 東

コード番号 7347 URL <https://www.mercuria.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 豊島 俊弘

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理統括 (氏名) 滝川 祐介 TEL 03-3500-9870

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 営業総利益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|----------------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年12月期第3四半期 | 3,693 | △25.5 | 3,306 | 18.6 | 756 | △10.8 | 788 | △25.1 | 478 | △33.5 |
| 2023年12月期第3四半期 | 4,959 | 33.7 | 2,788 | △21.1 | 848 | △53.9 | 1,051 | △49.8 | 719 | △50.1 |

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 257百万円 (△72.7%) 2023年12月期第3四半期 942百万円 (△68.1%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|----------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年12月期第3四半期 | 24.71 | 24.63 |
| 2023年12月期第3四半期 | 36.65 | 36.53 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|----------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年12月期第3四半期 | 19,893 | 18,067 | 84.4 |
| 2023年12月期 | 19,655 | 18,241 | 87.0 |

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 16,790百万円 2023年12月期 17,093百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年12月期 | - | 0.00 | - | 21.00 | 21.00 |
| 2024年12月期 | - | 0.00 | - | | |
| 2024年12月期（予想） | | | | 22.00 | 22.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 営業収益 | | 営業総利益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|-------|------|-------|-------|-------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 6,800 | 16.4 | 6,700 | 66.1 | 3,000 | 123.2 | 3,000 | 97.3 | 2,000 | 89.6 | 103.41 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(注) 当四半期連結累計期間においてCross-border Investment & Consulting Holdingを新たに出資設立し、連結の範囲に含めておりますが、重要な変更には該当いたしません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

| | | | | |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2024年12月期3Q | 21,500,100株 | 2023年12月期 | 21,500,100株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年12月期3Q | 2,201,777株 | 2023年12月期 | 2,153,977株 |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計) | 2024年12月期3Q | 19,340,372株 | 2023年12月期3Q | 19,611,850株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|-------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| （1）経営成績に関する説明 | 2 |
| （2）財政状態に関する説明 | 2 |
| （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| （1）四半期連結貸借対照表 | 3 |
| （2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| （3）四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する事項) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (連結範囲の重要な変更) | 7 |
| (四半期連結財務諸表の作成に当たり適用した特有の会計処理) | 7 |
| (四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係) | 7 |
| (セグメント情報等) | 7 |
| (収益認識関係) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2024年1月1日～2024年9月30日）におけるわが国経済は、経済活動及び社会活動の正常化が進み、個人消費やインバウンド需要の回復、実質賃金のプラス化などにより、国内経済は緩やかな回復基調で推移しております。一方で、ウクライナ情勢の長期化に加え、中東情勢の緊迫化等による資源価格の高騰に伴う継続的な物価上昇や急激な為替相場の変動、直近では株式市場において歴史的な乱高下が発生するなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の下で、当社グループでは中長期的な成長を目指し、既存ファンドにおいて、子会社である株式会社マーキュリアインベストメントが管理運営を行う株式会社日本政策投資銀行及び三井住友信託銀行を中心に組成した「マーキュリア日本産業成長支援投資事業有限責任組合（パイアウト1号ファンド）」において保有する株式を売却したことにより、成功報酬ステージに到達し、当該ファンドからの成功報酬及び当該ファンドに対するセიმボート投資を通じたファンド投資持分利益を計上しました。また、同じく子会社である株式会社マーキュリアインベストメントが管理運営を行う本邦中堅企業等の事業承継をテーマとした「マーキュリア日本産業成長支援2号投資事業有限責任組合（パイアウト2号ファンド）」において、事業会社への新たな投資を行いました。

新規ファンドにおいては、日本の物流・サプライチェーン領域の課題解決を目指すベンチャー企業等への支援を行うことを目的とした、「マーキュリア・サプライチェーン投資事業有限責任組合」を組成し、マクロ環境に沿った投資戦略に基づく事業企画を行いました。

自己投資事業においては、日本、アジアを中心としたグリーンアンモニアサプライチェーン構築に寄与し、投資家へグリーンアンモニア事業への投資機会を創出することを目的としてグリーンアンモニアの開発会社への出資を行いました。一方で、中国不動産市場の悪化による影響が、香港 REIT 市場全般にも波及し、Spring REIT についてもその影響でユニット単価が下落したことにより、その時価変動が営業原価に計上されることとなりました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、営業収益3,693,182千円（前年同期比25.5%減）、営業利益756,386千円（前年同期比10.8%減）、経常利益787,903千円（前年同期比25.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益477,824千円（前年同期比33.5%減）となりました。対前年同期比において、営業収益の減少については、主に自己投資事業におけるリファイナンスに伴うリストラクチャリングの過程で、Spring REIT ユニットの譲渡取引を前第3四半期連結累計期間において行った結果、多額の営業収益を計上したことによるものであります。また、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益の減少については、主に物価高騰に伴う人件費の増加や、急激な為替変動により一時的に円高に振れた結果、為替差益が減少したことによるものであります。

なお、当社グループは投資運用事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（2）財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して237,477千円増加して19,892,828千円となりました。これは主に、グリーンアンモニアの開発会社への投資や保有有価証券に係る時価評価の影響等により、営業投資有価証券が438,439千円増加した一方で、立替金が151,775千円減少したことによるものです。

負債総額は、前連結会計年度末と比較して411,192千円増加して1,825,714千円となりました。これは主に、前受収益が322,128千円、賞与引当金が422,658千円増加した一方で、未払費用が375,262千円減少したことによるものです。

純資産額は、前連結会計年度末と比較して173,715千円減少して18,067,113千円となりました。これは主に利益剰余金が62,159千円、非支配株主持分が129,755千円増加した一方で、その他有価証券評価差額金が378,153千円減少したことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点の業績予想につきましては、2024年2月13日に公表した通期業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,003,153 | 3,015,250 |
| 営業未収入金 | 713,190 | 776,304 |
| 営業投資有価証券 | 13,699,185 | 14,137,623 |
| 営業貸付金 | 680,134 | 756,698 |
| 立替金 | 262,058 | 110,283 |
| その他 | 393,547 | 89,893 |
| 流動資産合計 | 18,751,265 | 18,886,051 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 168,939 | 127,702 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 20,986 | 18,769 |
| 有形固定資産合計 | 189,926 | 146,472 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 1,607 | 967 |
| 無形固定資産合計 | 1,607 | 967 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 243,084 | 260,396 |
| 敷金及び保証金 | 98,831 | 93,549 |
| 繰延税金資産 | 357,751 | 492,449 |
| その他 | 12,887 | 12,944 |
| 投資その他の資産合計 | 712,553 | 859,337 |
| 固定資産合計 | 904,085 | 1,006,776 |
| 資産合計 | 19,655,351 | 19,892,828 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 未払金 | 50,754 | 6,219 |
| 未払費用 | 478,985 | 103,723 |
| 未払消費税等 | 61,986 | 40,392 |
| 未払法人税等 | 94,352 | 168,669 |
| 前受収益 | — | 322,128 |
| 賞与引当金 | — | 422,658 |
| その他 | 68,603 | 78,880 |
| 流動負債合計 | 754,680 | 1,142,671 |
| 固定負債 | | |
| 役員退職慰労引当金 | 102,000 | 102,000 |
| 役員株式報酬引当金 | 197,794 | 210,919 |
| 従業員株式報酬引当金 | 27,500 | 33,125 |
| 退職給付に係る負債 | 174,761 | 214,997 |
| 長期未払金 | 70,000 | 70,000 |
| 長期預り金 | 25,050 | 25,110 |
| その他 | 62,735 | 26,891 |
| 固定負債合計 | 659,841 | 683,043 |
| 負債合計 | 1,414,522 | 1,825,714 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 4,066,183 | 4,066,183 |
| 資本剰余金 | 4,519,452 | 4,519,452 |
| 利益剰余金 | 9,384,455 | 9,446,614 |
| 自己株式 | △1,591,901 | △1,634,759 |
| 株主資本合計 | 16,378,188 | 16,397,490 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 426,288 | 48,134 |
| 為替換算調整勘定 | 288,959 | 344,341 |
| その他の包括利益累計額合計 | 715,247 | 392,475 |
| 新株予約権 | 72 | 72 |
| 非支配株主持分 | 1,147,322 | 1,277,077 |
| 純資産合計 | 18,240,829 | 18,067,113 |
| 負債純資産合計 | 19,655,351 | 19,892,828 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 営業収益 | 4,959,436 | 3,693,182 |
| 営業原価 | 2,171,566 | 386,970 |
| 営業総利益 | 2,787,870 | 3,306,213 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,940,022 | 2,549,826 |
| 営業利益 | 847,848 | 756,386 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 25,132 | 11,152 |
| 為替差益 | 140,821 | 5,698 |
| 賃貸料収入 | 437 | 684 |
| 持分法による投資利益 | 58,486 | 17,312 |
| その他 | 2,190 | 1,662 |
| 営業外収益合計 | 227,066 | 36,507 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 5,804 | 3,771 |
| 融資関連費用 | 13,500 | — |
| その他 | 4,269 | 1,220 |
| 営業外費用合計 | 23,573 | 4,991 |
| 経常利益 | 1,051,341 | 787,903 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,051,341 | 787,903 |
| 法人税等 | 277,709 | 229,246 |
| 四半期純利益 | 773,632 | 558,657 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 54,950 | 80,832 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 718,682 | 477,824 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 773,632 | 558,657 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △190,909 | △378,153 |
| 為替換算調整勘定 | 383,255 | 104,504 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △23,887 | △27,799 |
| その他の包括利益合計 | 168,458 | △301,449 |
| 四半期包括利益 | 942,091 | 257,207 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 799,970 | 155,053 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 142,121 | 102,155 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結範囲の重要な変更)

該当事項はありません。

なお、重要な変更には該当いたしません。当四半期連結累計期間において、Cross-border Investment & Consulting Holdingを新たに投資設立したため、連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

税金費用の計算については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む）は、次のとおりであります。

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日) |
|-------|---|---|
| 減価償却費 | 54,201千円 | 55,664千円 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは投資運用事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(収益認識関係)

当社グループは、投資運用事業の単一セグメントであり、顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日) | | | | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日) | | | |
|-------------------|--|------------|---------|-----------|--|------------|---------|-----------|
| | ファンド 運用事業 | 自己投資 事業 | その他 | 合計 | ファンド 運用事業 | 自己投資 事業 | その他 | 合計 |
| 管理報酬 | 2,332,012 | — | — | 2,332,012 | 2,097,425 | — | — | 2,097,425 |
| 成功報酬 | 22,551 | — | — | 22,551 | 416,556 | — | — | 416,556 |
| その他(※1) | — | — | 310,379 | 310,379 | — | — | 193,332 | 193,332 |
| 顧客との契約から 生じる収益 | 2,354,563 | — | 310,379 | 2,664,943 | 2,513,981 | — | 193,332 | 2,707,312 |
| その他の収益 (※2) | — | 2,294,494 | — | 2,294,494 | — | 985,870 | — | 985,870 |
| 外部顧客への営業 収益 | 2,354,563 | 2,294,494 | 310,379 | 4,959,436 | 2,513,981 | 985,870 | 193,332 | 3,693,182 |

(※1) コンサルティング収益が主なものであります。

(※2) その他の収益は、「収益認識に関する会計基準」の適用範囲外から生じた収益であります。